

トラブルシューティング

異常の現象		原因		対処方法	
				お客様でできる対処	弊社にご連絡下さい
回転しない	“ON”にしても回転数表示が点灯しない	ヒューズ断線		ヒューズの交換	
	ヒューズ交換後再度“ON”しても回転数表示が点灯しなかったり、ヒューズが再び断線する。	電気部品不良断線もしくはショート			電気部品修理が必要です
	回転数表示部  が点灯	モータ停止前に電源投入		モータが自然停止するまで待つ ツマミを停止位置に戻す	
		電源投入時、ツマミが停止位置ではない			
	回転数表示部  が点灯	電気回路に短絡電流が流れた		処理物の除去及び洗浄	電気部品の修理が必要な可能性があります。
	回転数表示部  が点灯	大きな過電流が流れた（1.9A以上 0.5 秒間）	攪拌部に処理物がかみ込む	処理物の除去及び洗浄	
			タービン軸受の焼き付き	洗浄および軸受交換 〔タービンシャフトに曲がりや歪みがある場合は〕 →	タービンシャフトの修正又は交換が必要です
	回転数表示部  が点灯	過電流が長時間流れた（1.6A以上 25 秒間）	過負荷	負荷を減らして、定格電流値まで下げる	
		ベアリング焼き付き			ベアリングの交換が必要です
		モータ破損または断線			モータの修理が必要です
回転する	回転がスムーズでない (振動したりギクシャクする)	ネジ・ボルトがゆるんでいる		ネジ・ボルトの再締付け	
		攪拌部にかみ込み		処理物の除去および洗浄	
		タービン軸受の摩耗		タービン軸受の交換	
		タービンシャフトの曲がり又は歪み			タービンシャフトの修正又は交換が必要です
		ベアリングの劣化			ベアリングの交換が必要です
		モータベアリングの劣化			モータおよびベアリングの交換が必要です
	音鳴がする (ベアリングの転がり音に異常)	ベアリングの劣化			ベアリングの交換が必要です
		モータベアリングの摩耗			モータベアリングの交換が必要です
	モータ部分の異常温度上昇	過負荷で使用している		定格電流値まで下げる	
		モータベアリングの摩耗			モータベアリングの交換が必要です
		モータ内部の異常			モータの修理、交換が必要です

警報処理詳細表

項目番号	異常名称		動作内容
1	警報なし		
2	過電流 0	状態：	システム過電流検知
		処置：	機器内故障、要修理。
		表示：	回転数表示部 [E-o L 0]点減
3	過電流 1	状態：	モータロック又は急負荷、瞬時過電流計測
	12-2 トラブルシューティング	処置：	電源を遮断し、再投入まで復帰しない
	[E-o L 1]点減 参照	表示：	回転数表示部 [E-o L 1]点減
4	過電流 2	状態：	過負荷、0. 5 秒間過電流検知(1. 9 A以上)
	12-2 トラブルシューティング	処置：	電源を遮断し、再投入まで復帰しない
	[E-o L 2]点減 参照	表示：	回転数表示部 [E-o L 2]点減
5	過電流 3	状態：	過負荷、2 5 秒間予備警報発生 (1. 6 A以上)
	12-2 トラブルシューティング	処置：	電源を遮断し、再投入まで復帰しない
	[E-o L 3]点減 参照	表示：	回転数表示部 [E-o L 3]点減
6	予備警報	状態：	過負荷レベル (項目 5) 超、連続 2 5 秒で過負荷警報
		処置：	負荷軽減
		表示：	電流表示部点減 点減
7	回転センサ異常	状態：	モータ回転センサ無検知、重負荷にて回転停止
		処置：	電源を遮断し、再投入まで復帰しない
		表示：	回転数表示部 [E r r-1]点減
8	始動待機	状態：	電源投入時のモータ停止待ち状態
	12-2 トラブルシューティング	処置：	モータが自然停止するまで待つ
	[-----]点減 参照	表示：	回転数表示部 [-----]点減
9	DC 電圧異常	状態：	商用電源の不足又は過電圧
		処置：	電源を遮断し、商用入力電源電圧を確認する
		表示：	回転数表示部 [E r r-3]点減
10	機器異常	状態：	機器内故障診断機能動作
		処置：	機器内故障、要修理。商用電源不安定。
		表示：	回転数表示部 [E r r-5]点減
11	セフティ機能 (設定により不使用可)	状態：	電源投入時ボリュームが停止位置でない
	12-2 トラブルシューティング	処置：	ボリュームを停止位置に戻す
	[-----]点減 参照	表示：	回転数表示部 [-----]点減

アフターサービスについて

修理を依頼される時

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みください。
再度点検をされても異常がある場合は、以下の点をお調べの上、弊社までご連絡ください。

●お調べいただく点

- 機械名称：ホモミクサーMARK II 2.5 型
(ホモミクサーマークツー・ニーテンゴガタ)
- 型式：ご使用中の攪拌部の名称をご確認ください。
- 製造番号：No. □□□□□□□□□□
(本体銘板に刻印された10桁の英数字です)
- 機械の状況を詳しくお知らせください。

●ご連絡先

プライミクス（株）
サービス部フリーダイヤル
受付時間（平日）9：00～17：00
西日本：0120-861-393
東日本：0120-862-393

